

商店街活性化事業計画の概要

| | | | |
|-----|--------|-----|-------------|
| 地 域 | 熊本県熊本市 | 認定日 | 平成21年 10月9日 |
|-----|--------|-----|-------------|

事業名：医療・福祉・子育て機関との連携(医商連携)による次世代型まちづくり事業

事業者名： 健軍商店街振興組合(熊本県熊本市)

事業実施期間 平成21年10月～平成26年3月

商店街活性化事業の概要

- ・高齢者率が26%と市平均より6%程高い健軍地区において、平成15年度に近隣商店街と「商店街振興ビジョン」を策定し、「人にやさしく、地域に愛されるショッピングモール」を基本コンセプトとして地域医療機関を記載した地域マップなどハードを除く13の事業を実施。
- ・今後、「人に優しく、地域に愛されるショッピングモール」を基本コンセプトとして、「誰もが買い物しやすい場」の創出及び、地域コミュニティの担い手としての役割を果たしていくため、医師会・歯科医師会・看護協会・薬剤師会・栄養士会・福祉事業所・学校・企業等との連携を図り「医商連携型まちづくり」を行う。

商店街活性化事業の内容

地域住民ニーズ

- ・アンケート調査によると、地域住民が求める暮らしやすさの問に対し、交通の利便性等の意見の他、医療施設の充実、高齢者福祉施設、子育てのしやすさ等が多くあった。

実施計画の主な内容

- ・街なか図書室の開設
各種団体と連携し、健康に関する図書の貸し出し及び健康・福祉・子育てに関する相談や情報提供を行う他、グッズの展示販売や世代間交流のできるサロンの設置等を行う。
- ・学・商連携による健軍ブランド商品の開発
商店街ブランド創出に向けた「健康ブランド商品の開発」を行う他、学生等の就労体験を通じて商業者育成を行う。
- ・健康フェアの開催
アーケード内を歩行者天国にして健康相談や啓発活動を行うほか、近隣町村の特産品販売や地域の学生によるステージイベント等を実施する。
- ・駐車場の改修及びテナントミックス再開発事業
誰もが利用しやすい駐車場の改修、商店街内へ医療及び福祉事業所等の誘致を図る。
- ・アーケード改修工事業業
人に優しく、地域に愛されるショッピングモールを目指す一環としてアーケードの改修を実施。

商店街活性化事業計画の目標

- ・商店街の来街者数を実施計画終了時に、平成20年と比較して10%増を目指す。
(平成20年 約7000人 → 平成26年 7700人)

【 商店街マップの作成 】

【 交通機関と連携した事業 】

【 イベントの様子 】

